

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		ふるさと館H10.12～、農園H9.12～、つり堀H5.3～、紅葉会館H7.7～	
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	01 農業（農業振興地域以外の整備）
事務事業名		13	山村地域活性化施設管理事業
根拠法令・規程等		各施設設置条例、設置条例施行規則	
担当課(室)		吉永総合支所 管理課	
職・氏名		主査 久保山 仁也	
電話		84-2513	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	観光客、神根地区民外
目的(何のために)	施設の適切な管理と効率の良い運営、出先機関としての機能維持
行政活動(どのような方法で)	吉永地域内の山村地域活性化施設の管理運営業務の委託、庁舎管理。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	施設の適切な管理により観光客・利用者の増加が期待できる。

事業の実績						
活動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	管理運営業務委託		件	3	3	3
実績	管理運営業務委託直接事業費(釣堀、農園、ふるさと館)		千円	6,274	6,461	6,529
	管理運営業務委託人件費		人・千円	0.30人 2,460千円	0.29人 2,070千円	0.26人 2,237千円
	紅葉会館維持管理事業費		千円	1,195	1,240	1,285
	紅葉会館維持管理事業人件費		人・千円	1.10人 3,457千円	1.05人 2,951千円	1.04人 2,916千円
	地域活動利用件数		件	490	579	606
	必要人員		千円	7,469	7,701	7,814
	必要人員		人	1.40人	1.34人	1.30人
	必要人員		人	5,917	5,021	5,153
	事業費		千円	13,386	12,722	12,967
	事業費		千円	54	49	78
国		千円	13,332	12,673	12,889	
県						
支						
出						
金						
担						
負						
担						
比						
率						

結果指標					
結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	管理運営業務委託件数(釣堀、農園、ふるさと館)	件	3	3	3
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	8,734,000	8,531,000	8,766,000
結果指標②	地域活動件数(紅葉会館)	件	490	579	606
	対前年比	%	-	118.2%	104.7%
	活動コスト	円	4,652,000	4,191,000	4,201,000
	単位当たりコスト	円	9,494	7,238	6,932

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
直接事業費(ふるさと館、農園、釣堀、紅葉会館)	目標値(A)	-	7,095	7,315	前年度実績の5%減
	実績値(B)	7,469	7,701	7,814	到達目標年度
	達成率(B/A)	#VALUE!	108.5%	106.8%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
対前年度直接事業費の比較					

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> B 判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	施設の適切な管理により観光客等の増加が期待でき、山村振興の活性化が図れる。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	指定管理制度により管理運営面においては、コスト削減ができてはいるが、各施設の老朽化により維持費は増加すると思われる。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	観光客の減少により、休止中の施設もあり、早急に営業を再開し、快適な施設運営に努める。
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	3	結果指標量②		成果指標量	7,423千円
状況	拡充		現状継続	○	縮小	
	見直し		整理統合		休止	
説明	廃止		廃止・完了			
	早急にふるさと館の再開を目指し、入込客数の増加、地域の活性化を目指す。					

総合評価	
休止中の施設については、再開の目的は立っている。ニーズに合った質の高いサービスにより観光客の増加を図る。他の施設についても、市と管理者が相互に協力し、経費削減、営業努力により今まで以上に快適・安全な施設の運営管理に努める。茅葺等施設の老朽化も進んでいる、今後計画的な修繕の必要がある。	評価区分<A~E> C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	今後も観光施設維持管理委託により、施設の維持管理を適切に行うことにより、観光客が、快適、安全に施設を利用することが出来る。					
	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		
改善がある場合						